

平成28年度に完成!

高山駅舎・高山駅東西自由通路

飛驒の玄関、装い新たに

高山市周辺では、中心市街地の活性化や交通結節点としての利便性向上を図ることを目的に、駅東西の一体的な整備など、飛驒地域の玄関口としてふさわしい都市空間の形成を進めるため、平成10年度より「高山駅周辺土地区画整理事業」を行ってまいりました。これまでにJRアンダーパスなどの区画道路や都市計画道路、ポツポ公園の整備を進めてきましたが、このほど、高山駅舎と東西自由通路、駅前広場の整備を進めることとなりました。

整備概要

東西自由通路

延長約120m、幅員6m、その他バリアフリー施設としてエレベーター2基（東西各1基）、エスカレーター4基（東西各2基）、多機能トイレ1カ所（東口）

JR高山駅舎

面積1900㎡、バリアフリー施設としてエレベーター2基（各ホーム1基）、エスカレーター2基（各ホーム1基）、多機能トイレ1カ所

東西駅前広場

東口駅前広場・面積約5500㎡、西口駅前広場・面積約3400㎡

整備の特徴

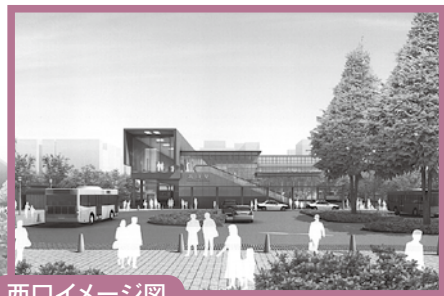
▽駅東西をつなぐ自由通路を新設し、橋上駅舎（線路やホームの上空に改札がある駅のこと）を一体的に整備することで、駅西側からも直接高山駅を利用することができます。

▽現在の駅舎は線路西側の2番ホームへ階段を使って地下道で行き来しますが、新設駅舎はエレベーターを利用し各ホームに移動できます。

▽東西駅前広場を整備し、玄関口としてふさわしい景観の創出を図ります。

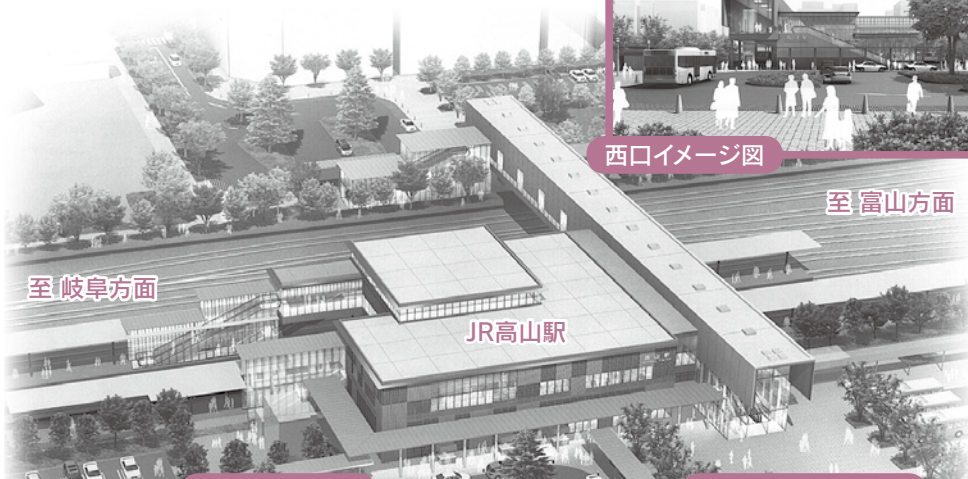
スケジュール（予定）

- 平成28年度…自由通路および駅舎供用開始、西口駅前広場供用開始
- 平成29年度…東口駅前広場供用開始



西口イメージ図

至 富山方面



至 岐阜方面

JR高山駅

東口イメージ図

自由通路イメージ図



※各イメージ図は現時点での案ですので、変更する場合があります。

問合せ先

駅周辺整備課
☎35-3180

●ケーブルテレビでは「ぎふ清流国体」の番組を放送中です

2012.5.1